



熊本市 40代 女性（当時、小学生の子の保護者）

能本市ホームページ



地域の^{みいよく}魅力発見!!

地域担当職員が地域を歩いて、「見て、聞いて、発見した」地域の魅力を発信していきます!



熊本地震を知らない子どもたちへ…知っておいてほしい

講話と炊き出して伝えたい **防災**

光輪保育園には、熊本地震の経験や教訓を園児に伝えていく取り組みがあり、今年は4月14日(金)に行われました。園児たちは、被災直後の園周辺のDVDを見たり、近くで被災した福田由美子さんの体験談を聞いたりして、地震の怖さや地震が起きたときの3つの約束「おさない」「はしらない」「しゃべらない」を学習しました。

福田さんは、「自分の命を大切に」と優しく語りかけられました。

炊き出しでは、昨年に引き続き、熊本地震後から支援に取り組まれているTEAM 熊本と益北組仏教青年会を中心に、TEAM 二本松(福島県二本松市)のメンバー3人の方も福島から駆けつけ、味噌で味付けした「福島風芋煮」を用意されました。



園児たちは、「おいしい!おいしい!」とほおばっていました。



秋津1町内でも炊き出し

4月15日(土)に秋津第一公民館で行われた炊き出しにも、住職さんたちの協力がありました。

地震から7年が経過し、防災意識も薄れがちになりますが、地域のつながりや、地震の時の経験を改めて考える機会にと、このような企画をされました。



たくさんの方が鍋を抱えて集まれ、皆さん楽しそうに色々な話をされていました。



誰でも来れて、ホッと安心できる場所 「みんなの居場所 うちらんち」



4月23日(日)はカトレア保育園で「野外編」を開催。竹で遊ぶワークショップということで、参加者は竹で作った箸や器、炊き込みご飯と、春野菜の味噌汁などを、おいしく食べたり、園庭で楽しく遊んだりしていました。

若葉ふれあい いきいきサロン

4月25日(火)に若葉地域コミュニティセンターで開催されました。

参加された方は楽しく、みんなで笑いながら体操を行ったり、「ハモラズ」の方と一緒に童謡や阪神淡路大震災からの復興を願い作られた歌『しあわせ運べるように』の熊本バージョンなどを歌われていました。

